

平成 30 年 5 月 30 日現在

機関番号：37118

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2014～2017

課題番号：26770030

研究課題名(和文)現代中国の少数民族におけるキリスト教受容に関する研究 イ族を中心に

研究課題名(英文)Christianity in Chinese Ethnic Groups: A Case Study of Ethnic Yi

研究代表者

徐 亦猛 (Xu, Yimeng)

福岡女学院大学・国際キャリア学部・准教授

研究者番号：00638265

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 2,100,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、イ族と深い関わりを持ったポラードとポーデスに関する一次資料を調査、収集し、及び中国国内のイ族地域で現地調査を行い、宗教学、歴史学、社会学の視点から、イ族におけるキリスト教の受容について考察を行うと同時に、今後の中国の少数民族におけるキリスト教のありかたを探っていくことを目的とするものであった。資料調査としては、本研究期間、イギリス・ロンドン大学、オーストラリア・国際福音宣教会等でポラードとポーデスに関わる新たな資料を閲覧、収集した。また中国雲南省禄勳県イ族村において現地調査を行った。これらの資料・データの分析を進め、日本、中国の学会等で発表したほか、論文としてまとめ、公刊した。

研究成果の概要(英文)：The main purposes of this study were: to search and collect primary materials about Rev. S. Pollard and Rev. G. Porteous who had close relations with Ethnic Yi, and through the fieldwork in Ethnic Yi area to investigate the influence of Christianity. During the period of this research, I visited the SOAS University of London, OMF International Library and Archives in Australia and conducted research on the materials about the two missionaries mentioned above. I also did fieldwork in Ethnic Yi in Luquan County, Yunan Province. Then, I analyzed these documents and data and made presentations in academic conferences held in Japan and China. I also wrote papers and published them.

研究分野：宗教学

キーワード：中国少数民族 キリスト教 宣教師

## 1. 研究開始当初の背景

中国は、悠久の歴史をもつ文明国の一つであり、約 56 の民族からなる多民族国家でもある。長い歴史をふりかえると、少数民族問題は常に歴代王朝にとって社会を安定させるための最重要問題である。現代の中国少数民族において経済、政治の成長と共に、キリスト教の広がり著しい。この現象は、中国少数民族の宗教研究においてきわめて興味深い課題であり、考察し検討する必要があると感じられた。中国の諸少数民族の中に最も多くキリスト教人口を持つのは、イ族である。従来、イ族の宗教的基盤は伝統的な原始宗教である。しかし、イ族の間に非常に浸透しているのは、イ族の伝統的な原始宗教や絶大な影響力をもつ儒教、道教、仏教などといった漢民族の伝統的な民間信仰ではなく、西洋文化の根源であるキリスト教である。キリスト教がイ族において急速に成長している背後の原因を検討する必要があった。

またイ族におけるキリスト教の受容を考察する際、宣教師、伝道会から直接影響を受けた事実として非常に重要であるが、キリスト教側の文脈からイ族におけるキリスト教受容への影響を検討する研究は不足していた。特にイ族との深い関係がありながら、その実態が解明しきれないポラードとポーデスという 2 人の宣教師であり、所属伝道会からの一次資料に基づいた研究が必要であった。

## 2. 研究の目的

以上の研究背景を踏まえて、本研究は、イ族のキリスト教受容の研究におけるキリスト教側の資料の不十分さという従来の問題点を克服し、特に宣教師、伝道会に関する一次資料の活用を通して、宣教師、伝道会とイ族の間の布教関係及び事象を解明し、また、従来の研究の不足を補い、研究蓄積が少ない中国少数民族におけるキリスト教の受容の実態を、現地調査から得られる一次資料とデータによって明らかにすることを目的とした。

具体的には、ポラード、ポーデス及び彼らの所属伝道会とイ族布教との関係の解明、

現代イ族社会におけるキリスト教の位置づけと役割の検討を目的とした。

## 3. 研究の方法

ポラード、ポーデス及び彼らの所属伝道会とイ族布教との関係の解明について、ポラード、ポーデス及び彼らの所属伝道会に関連する資料について、現地資料調査を行い、収集、整理及び分析を進めることとした。その上で、イ族のキリスト教の受容において、宣教師や伝道会が果たした役割、歴史的背景について解明にしておくこととした。

次に、現代イ族社会におけるキリスト教の位置づけと役割の検討については、中国雲南省のイ族村落の現地実態調査を行い、現代イ族におけるキリスト教受容の実態に関するデータの収集、整理及び分析を進め、その上で、現代イ族社会におけるキリスト教の位置づけと役割について明らかにすることとした。

## 4. 研究成果

(1) 海外一次資料調査：初年度はイギリス・ロンドン大学 (SOARS) などを訪問し、ポラードや英国循道公会が残した布教報告書や書簡などの資料の閲覧と撮影を行った。これらの一次資料は従来の研究においてはほとんど使われておらず、20 世紀初期のイ族への伝道の歴史を知る上で重要なものとなる。

第2年目には、中国雲南省のイ族村落に赴き、イ族におけるキリスト教受容に関するデータを取集し、現地活動の参加、撮影などの現地調査を行った。

第3年目には、中国雲南省のイ族村落において2回目の現地調査を行った。観察・インタビューを通して、イ族村民の日常生活とキリスト教礼拝活動を記録した。また、オーストラリアメルボルン神学校などを訪問し、ポーデス宣教師が書いた報告書や書簡などの資料を調査、取集した。

最終年度には、オーストラリアのOMFの資料室で20世紀初期イ族地域で活動した宣教師に関する雑誌などを閲覧し、ポーデス宣教師についての関連資料の補足を進めた。

本研究で当初予定していた宣教師、伝道会に関する一次資料及びイ族地域のキリスト教受容の実態の調査は極めて順調に進めることができた。

(2) 研究成果の公表：初年度には、取集したポラード宣教師に関する資料に基づいて、

イ族への伝道に果たした彼の役割をまとめ、2015年3月に関西学院大学梅田キャンパスで開催されたキリスト教史学会西日本部会において「中国少数民族におけるキリスト教受容 英国宣教師ポラードを中心に」という題目で発表した。

第2年目には、中国雲南省イ族村落で実施した現地調査のデータに基づいて、2015年9月に桜美林大学多摩アカデミーヒルズで開催された日本基督教学会第63回学術大会において「中国の少数民族におけるキリスト教受容に関する研究 イ族を中心に」という題目で発表した。この学会に参加した日本の研究者と意見交換を行った。

第3年目には、収集したポードス宣教師に関する資料に基づいて、イ族への伝道に果たした彼の役割をまとめ、2016年7月に東京基督教大学で開催された日本宣教会において「中国少数民族におけるキリスト教の受容に関する研究 中国内地会の宣教活動を中心に」という題目で発表した。また中国雲南省イ族村落で行った2回目の現地調査のデータに基づいて、2016年8月に韓国キリスト教歴史研究所で開催された東アジアキリスト教交流史研究会ソウル国際セミナーにおいて「イ族(彝族)におけるキリスト教受容に関する研究 雲南省禄勳県イ族村を中心に」という題目で発表した。この学会に参加した日本、韓国の研究者たちと意見交換を行った。さらに、2016年10月に中国上海大学で開催された「基督教与近代中国教育」国際学術研討会において「近代少数民族接受基督教の特色 以雲南省禄勳県彝族為中心」という題目で発表した。この学会に参加した中国、台湾、香港の研究者たちとの交流を通して、研究情報や意見交換を行うことができた。

最終年度には、本研究を総まとめ、2018年6月に香港バプテスト大学で開催される第5回カルメル山国際シンポジウムにおいて「雲南彝族接受基督教の特色」という題目で招待発表を行う。

#### 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計 3 件)

徐亦猛「中国少数民族におけるキリスト

教の受容に関する研究 中国内地会の宣教活動を中心に」『宣教学ジャーナル』第11号、2017年7月、38-55頁、査読有り

徐亦猛「中国の少数民族におけるキリスト教の受容に関する研究 雲南省禄勳県イ族(彝族)の村落を中心に」『神学研究』第64号、2017年3月、151-163頁、査読無

徐亦猛「中国少数民族におけるキリスト教の受容に関する研究 英国人宣教師ポラードを中心に」『福岡女学院大学教育フォーラム』第18号、2016年3月、1-8頁、査読無

[学会発表](計 6 件)

徐亦猛「雲南彝族接受基督教の特色」第5回カルメル山国際シンポジウム、香港バプテスト大学、2018年7月5-7日

徐亦猛「近代少数民族接受基督教の特色 以雲南省禄勳県彝族為中心」、「基督教与近代中国教育」国際学術研討会、於中国上海大学 2016年10月28-29日

徐亦猛「イ族(彝族)におけるキリスト教受容に関する研究 雲南省禄勳県イ族村を中心に」東アジアキリスト教交流史研究会ソウル国際セミナー、於韓国キリスト教歴史研究所、2016年8月22日

徐亦猛「中国少数民族におけるキリスト教の受容に関する研究 中国内地会の宣教活動を中心に」日本宣教会、於東京基督教大学、2016年7月2日

徐亦猛「中国の少数民族におけるキリスト教受容に関する研究 イ族を中心に」日本基督教学会第63回学術大会、於桜美林大学多摩アカデミーヒルズ、2015年9月12-13日

徐亦猛「中国少数民族におけるキリスト教受容 英国宣教師ポラードを中心に」キリスト教史学会西日本支部会、於関西学院大学梅田キャンパス、2015年3月7日

[図書](計 0 件)

[産業財産権]

出願状況(計0件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
国内外の別：

取得状況（計0件）

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
取得年月日：  
国内外の別：

〔その他〕  
ホームページ等

#### 6. 研究組織

##### (1) 研究代表者

徐 亦猛 (XU, Yimeng )

福岡女学院大学・国際キャリア学部・准教授

研究者番号：00638265

##### (2) 研究分担者

( )

研究者番号：

##### (3) 連携研究者

( )

研究者番号：

##### (4) 研究協力者

( )